

鹿沼ロータリークラブ会報

2010~2011

R I テーマ

第2550地区 第7グループ



“Building Communities Bridging Continents” 創立 1960年 1月23日

“地域を育み、大陸をつなぐ”

例会場 福田屋百貨店鹿沼店3F TEL 63-0011

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

事務所 鹿沼市御成橋町1-3002-24

(株) 栃の葉書房

承認 1960年 2月13日

会長 小林一彦 携帯090-3243-7263

幹事 渡辺章悟 携帯090-3335-8047

会報 星野詠一・早山喜章・岩井正明

大貫定之・鈴木雄一・塚本正弘

渡邊欣一郎

例 会 報 告 No.34 2011年3月31日 第2367号

- ◇ 司 会 S A A 大塚 政人さん
- ◇ 点 鐘 会 長 小林 一彦さん
- ◇ 斉 唱(曲目) 四つのテスト
- ◇ 会長会務報告 会 長 小林 一彦さん

① 東日本大震災について

- 1) ガバナー事務所より 2550 地区の義捐金目標を 2000 万円以上とするため協力依頼の F A X 受領
- 2) 3 月 24 日の鹿沼ロータリー理事会にて下記決定
 1. ガバナー事務所に 100 万円を送る。→29 日送金済
 2. 会員 1 名 1 万円を拠出。→拠出金については協議したい。
- 3) 3 月 24 日例会終了後、副会長柴田さん、クラブ奉仕委員長狐塚さん他数名とフォレストアリーナを訪問した。市長、担当の方と話では食料は十分にあるため、子供たちのためにサッカーボール、バレーボール、野球グローブ、軟式ボール、バトミントンセット等を送ることになり、本日午後、交流会を計画したので参加ください。

② 会長エレクト研修セミナーは 5 月 15 日(日)に延期となり、地区協議会と同日開催。

◇ 幹事報告 幹 事 渡辺 章悟さん

① 第 10 回理事会にて下記決定

- 1) 東日本大震災被災者支援について
100 万円をガバナー事務所に送金した。
義捐金の個人負担は 1 万円とするが、再協議する台湾、韓国の見舞金は基金積立金とする。
- 2) 特別支援学級ふれあいバーベキュー大会は予定通り 5/19 に行く。特別な事態は臨機応変に対処する。
- 3) 今後の例会も例会場(福田屋)を中心に開催する。
- 4) 若林繁造さんの健康上の理由による出席義務免除を承認した。
- 5) 鹿沼市国際交流協会理事に鈴木良男国際奉仕委員長を推薦する。

② 第 9 回持ち回り理事会で、フォレストアリーナに避

難されている子供たち(小学生 36、中学生 20 名に呼びかけ)とのスポーツ交流会の実施を承認。道具の費用は本会計予備費を充当



③ 盲導犬ふれあいデーは秋に延期

④ 早乙女和弘さんの御尊父様のご逝去。全員に F A X 済。

⑤ 3/24 開催予定だったクラブ協議会は 4/7 に開く。

⑥ 鹿沼ケーブルテレビが本日の卓話を取材する。
船生雅秀さんから台湾、韓国からの義捐金の使用用途を明確にしてほしい旨の発言があった。

→来週のクラブ協議会で話し合う事になった。

◇ 各委員会報告

国際奉仕委員会 委員長 鈴木良男さん

- ① 原州ロータリークラブ会長からのお見舞と義捐金 891,910 円送金の F a x の紹介。
- ② 虎尾ロータリークラブから鹿沼に 100 万円の義捐金の送金があった。鹿沼東にも 30 万円送金したとのこと。

森一雄さん 選挙投票について

明日公示になる県議選の不在者投票は、停電前 1 時間から本庁でしか出来ない。こんな時期だが、投票は民主主義の原則なので投票依頼の発言があった。

◇卓話

大井田宗継さん

放射線被曝について



放射線は被曝の積算量が重要である。多いと数カ月から数10年後にも症状が出現する。長い間かかって発症するので、かえって気にせず暮らすことがいい方法かもしれない。復興は何をしなければいけないかを考えて、納得して行動しよう。

◇ スマイルBOX報告

櫻井武彦さん：①大井田先生卓話有難うございました。

石原真一さん：①こんな時期ですが、3月23日に小林先生にお世話になり孫が生まれました。とにかく理屈抜きでかわいい。

小林一彦さん：①石原真一さんお孫さんの誕生おめでとう

◇ 出席率報告

会員数	65名	出席者	41名
前日メイク	3名	出席義務免除	4名
欠席者	17名	出席率	73.84%

★次回 4月7日(木)★

クラブ協議会

* 時間 12時30分～

* 場所 福田屋 3階

★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★ ☆ ★ ☆

◀ 発行責任者 渡邊欣一郎 星野詠一 ▶